



東京科学大学附属科学技術高等学校 科学部

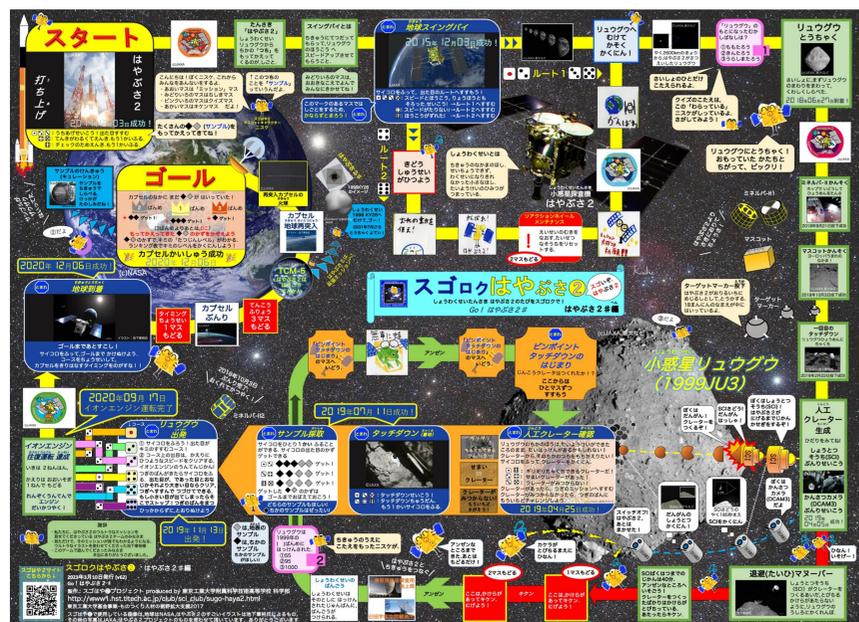
スゴはや2プロジェクト

<http://sugo-haya2.sakura.ne.jp>



私たち科学部は、ふだんは走査電子顕微鏡を使って花粉やケイソウの研究をしたり、モデルロケットやジュース缶サイズ模擬人工衛星「缶サット」を製作し、研究しています。部員全員で一緒に行うのが科学技術コミュニケーション活動で、スゴはや2プロジェクトはその一つです。

この「スゴロクはやぶさ2」(略称「スゴはや2」)は、「はやぶさ2」のかつやくがわかるスゴロクです



遊ぶだけで小惑星探査機はやぶさ2の旅がわかり、スゴロクの仕掛けマスで苦労して、はやぶさ2のスゴサがわかるようになっていきます。

はやぶさ2のかつやくをみんなにわかりやすく伝えていっしょにたのしみたい!

その後、宇宙キッズの皆さんに、遊びながらはやぶさ2の活躍を楽しんでもらえるものをいろいろ創ってきました。

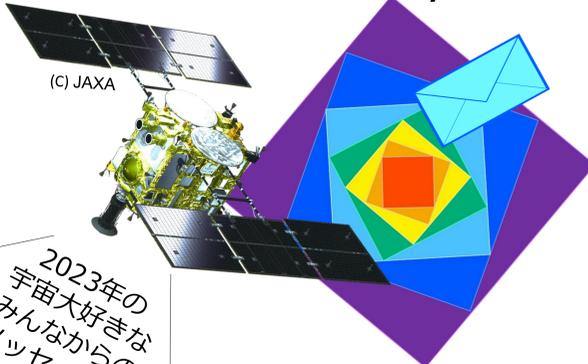
しょうわくせいたんさき・はやぶさ2がリュウグウから、スゴイカケラをもってきてくれた!

はやぶさ2は、2014年12月3日、地球を出発して、小惑星リュウグウのカケラ(研究に使うので「サンプル」という)を取りに行きました。2020年12月6日、はやぶさ2は、地球にリュウグウのサンプルを届けてくれました! サンプルからは、地球の生命の起源や太陽系の形成の歴史についてのヒントが得られると考えられていて、今、つぎつぎに研究成果が始めました。

そして、はやぶさ2 #が始まった!

サンプルを地球に届けたはやぶさ2は、そのまま拡張ミッション「はやぶさ2 #」(はやぶさ2 シャープ)に挑戦し、今、新しい目的地、小惑星1998 KY26に向かっています。到着は2031年の予定です。

拡張された未来を突破、



2023年の宇宙大好きなみんなからのメッセージのってるよ!

その先にコンタクト!

はやぶさ2のカルタ「カルはや2 #」



はやぶさ2の活躍を伝えるカルタ(の読み札メッセージ)宇宙へ行く!

はやぶさ2 #の主催イベントで、はやぶさ2のメモリにみんなからの応援メッセージを搭載してくれることになりました。科学部は、はやぶさ2の活躍を伝えるカルタを作り、その読み札をメッセージとして応募しました。読み札メッセージは今、はやぶさ2に搭載されて一緒に旅をしています。



読み札では、はやぶさ2の活躍の歴史やこれからのミッションをわかりやすく伝え、絵札には、はやぶさ2がもってきてくれたホンモノの画像やデータを使っています。はやぶさ2を回収した“宇宙時代のキミ”が読んで「スゴイぞ、はやぶさ2!」って思ってくれますように!
あそぶだけで、はやぶさ2にくわしくなっちゃおう!
キミも、はやぶさ2ハカセになってみない?

私たちのこの小さな、ビッグな思いつきを実現する機会を下さったはやぶさ2 #プロジェクトに、心より感謝申し上げます。



<https://sciclub.g.hst.titech.ac.jp>



スゴはや2 マスコットキャラクター「ニスケ」